

エコマーク「基準審議委員会」(第1回) 議事要旨

日 時 : 2010年6月28日(月) 15:00~16:25
場 所 : (財)日本環境協会 会議室
出席委員 : (8名、50音順、敬称略、○:委員長)
○伊坪、竹田、恒見、橋本、橋本、増井、茂木、山口

1. 委員紹介と委員長選出

基準審議委員会の委員長に東京都市大学 環境情報学部 准教授 伊坪 徳宏氏を、委員長代理に共立女子短期大学 生活科学科 准教授 山口 庸子氏をそれぞれ選出した。

2. 基準審議委員会の所管事項の説明と確認

基準審議委員会の所管事項と配布資料の取り扱いについて確認を行った。

【審議事項】

3. エコマーク商品類型(認定基準)案について

1) 「まほうびんVersion1」

新規商品類型「まほうびん」の認定基準案について精査・検証を行った。その結果を、当該基準策定委員会にフィードバックすることとなった。

4. エコマーク商品類型(認定基準)の軽微な改定について

1) No.112「文具・事務用品Version1.11」

窓付き封筒に関する軽微な改定が承認された。(改定日:2010年7月1日)

2) No.140「詰め替え容器・省資源型の容器Version1.3」

適用範囲「A.詰め替え容器」の対象として、紙製のカートンボックスに対応した重量基準を追加する軽微な改定が承認された。(改定日:2010年7月1日)

【報告事項】

5. エコマーク商品類型(認定基準)の基準策定状況について

1) 新規商品類型「自動車保険」

標記商品類型の基準策定状況について、概要を報告した。

6. エコマーク商品類型(認定基準)の制定について

1) No.123「建築製品(内装工事関係用資材)Version2.8」

D:ユニットおよびその他の工事用資材 D-5:高速シートシャッター

2) No.144「革製衣料品・手袋・ベルトVersion1.0」

3) No.145「プロジェクタVersion1.0」

1)~3)について、制定までの状況について説明した。(いずれも2010年7月1日制定)

以上